

◇ 事業報告

事業団総括事項

令和7年度においては、過去最高となる最低賃金の引き上げによる人件費の上昇をはじめ長期化するウクライナ情勢やイラン情勢による様々な物価上昇を受け、定められた指定管理料の範囲内での運営という新たな課題が表面化しました。

はじめに、当事業団が指定管理者の指定されていた施設のうち、永井保育所については、利用児童数の減少等による閉所と併せ、いわき市健康・福祉プラザでは「温泉利用型健康増進施設及び宿泊研修施設」と「デイサービスセンター」が令和7年度をもって指定期間満了となることから、新たに指定管理者として指定を受けるため、これらの施設の募集に応募いたしました。結果として後者については、これまで通り事業団が指定を受け、5年間の指定管理を続けることとなりましたが、前者についてはOne&Only株式会社（神奈川県横浜市）が事業団を上回る評価点数を獲得し、事業団としては開業以来28年間運営を続けてきた、いわき市健康・福祉プラザの管理運営を終了することとなりました。

この施設の廃止及び指定管理終了に伴う事業団運営に対し、非常に大きな影響を及ぼしました。

一つ目は、職員についてです。事業団で勤務していた保育所職員3名（正規職員1名・嘱託職員2名）全員が退職、また、いわき市健康・福祉プラザ職員14名（正規職員4名、嘱託職員7名、日々雇用職員3名）のうち、7名（正規職員1名、嘱託職員5名、日々雇用職員1名）が新指定管理者への移籍を希望せず退職を選択いたしました。

なお、新指定管理者（One&Only株）での採用状況は、正規社員として1名（日々雇用職員）、契約社員として2名（嘱託職員）、パート社員として1名（日々雇用職員）、事業団からの出向職員として2名の計6名となっています（育児休業中の正規職員1名は事業団に在籍。）。

二つ目は、事業運営についてです。

これら退職を選択した職員が有給休暇取得を希望したため、通常勤務体制が維持できなくなり、ゆったりレッスン事業の中止や3月16日から31日まで健康増進施設（クアハウス）を臨時休館しました。なお、宿泊施設と研修施設については、既に予約を受け付けていたことから営業を継続いたしました。

三つめは、公益財団法人のあり方についてです。

公益目的事業であるいわき市健康・福祉プラザ事業が財務からなくなることにより、公益財団法人の財務関連における公益目的事業比率が50%以上という認定基準を満たさなくなるため、平成25年度から公益財団法人として運営を続けてきた、公益財団法人のあり方を根底から考え直す必要が生じました。そのため、従来の収益3事業を公益目的事業に繰り入れる方向で行政庁等関係機関と協議を重ねてきた結果、継続して公益財団法人の認定が受けられる見通しです。

次に、今年度の収支についてです。

人件費をはじめ多くの物価上昇の影響により委託料や光熱水費などを中心に経費が上昇した影響を受け、公益目的事業では、7,398千円の赤字となりました。一方で、収益事業でも経費増の影響はあったものの、18,095千円の黒字となり、その黒字の半分を

所定の計算式に基づき公益目的事業に繰り入れた結果、事業団全体では 13,335 千円の黒字となり、昨年度に続き黒字決算となりました。

おわりに、公益法人の運営体制の充実を図るための取り組みとしては、一つとして、評議員 5 名のうち 4 名、理事 7 名のうち 4 名、監事 2 名のうち、全員が当事業団と利害関係のない人物を選任しております。二つとして、不正な支出がないことを確認するため、毎月末に出納担当者が専務理事による現金預金出納検査を実施しております。三つとして、定款に定めのある理事長・副理事長・専務理事の職務執行状況報告のほか、4 半期毎に事業の実績・状況について各役員に報告をしております。これらを遂行することにより、ガバナンスの充実や透明性の向上を図るよう努めてまいります。

1 公益目的事業（社会福祉事業）

1. 総括事項

公益財団法人の核となる公益目的事業として、次の社会福祉事業を実施しました。

○公の施設の指定管理業務

- ・老人福祉センター及び老人憩いの家
- ・永井保育所
- ・いわきサン・アビリティーズ
- ・いわき市健康・福祉プラザ温泉利用型健康増進施設及び宿泊研修施設

○いわき市からの委託事業

- ・パラスポーツ体験教室開催事業
- ・ファミリー・サポート・センター事業
- ・健康づくりサポートセンター事業

○その他の公益事業

- ・障害者相談支援事業（計画相談支援）
- ・温泉療法事業
- ・ゆったりレッスン事業

これら施設の管理運営業務並びに各種事業の業務について、不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与することを求められる公益目的事業として、広く市民福祉の向上に寄与するべく、各種感染症の予防に留意しつつ運営、実施に努めました。

(1) 施設貸与事業（表 1－1 参照）

① 老人福祉センター及び老人憩いの家

高齢者の趣味の団体やサークルの利用に供し、各施設とも利用件数については、

ほぼ前年並みの前年比 110 件 (4.3%) 減の 2,432 件でした。また、昨年度に引き続き各施設において、特殊詐欺対策講座を実施しました。

② 永井保育所

三和町の施設近郊で暮らす幼児の保育業務を実施しました。保育所運営の一環である運動会や発表会などの行事を行うとともに新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等の感染予防・対策にも留意しながら運営しました。前年度在籍した児童 5 名のうち 2 名が卒園し、新入園児 1 名を加え年度当初は 4 名での運営、9 月に 1 名入園となり 5 名を保育、延利用人数は前年比 77 人 (7.4%) 減の 959 人でした。

また、当保育所は利用児童数の減少等により今年度で閉所となるため、3 月 25 日に満了式に併せ閉所式を執り行いました。

③ いわきサン・アビリティーズ[障がい者教養文化体育施設]

- ・主催事業及びパラスポーツ体験教室開催事業 (表 1-2 参照)

主として障がい者のスポーツや趣味・教養の場として体育館や研修室等を提供する施設として、消毒や換気等の感染対策に留意しながら運営しました。

利用者数は前年度比 96 人 (0.3%) 増の 32,394 人でした。一方で障がい者の利用者数は、前年度比 792 人 (7.2%) 減の 10,160 人となりました。

一方、いわき市から受託し、いわきサン・アビリティーズを会場に実施したパラスポーツ体験教室開催事業については、52 人 (前年度 90 人) と実績が伸び悩みましたが、令和 6 年度から実施している出張型体験教室の実施により、パラスポーツの認知度が広がりつつあり、パラスポーツ体験教室開催事業全体では、前年度実績を大きく上回る 666 人 (256.3%) 増の 1,092 人となりました。

サン・アビリティーズは貸館業ではあるものの、利用者数が頭打ちとなりつつあることから、これまでの出張型体験教室の充実を始め、今後は、福祉施設、就労支援施設及び特別支援学校等との連携を強化し、障がい児 (発達障害等を含む) に対するスポーツ教室等の開催を視野に入れながら運営を進めて参ります。

④ いわき市健康・福祉プラザ

ア 温泉利用型健康増進施設[クアハウス] (表 1-3 参照)

温水プールやトレーニングルーム、各種温浴施設の利用を提供することにより生活習慣病の予防など、利用者が日々健康増進を図れる施設として、感染症対策及び事故防止に注意を払いながら管理運営を行いました。

今年度は、事業団独自事業であるゆったりレッスン事業において、水中運動コースに加えシェイプアップコースを実施、また、15 分間トレーニングメニューを増設するなど利用者の健康増進に努めました。地域連携事業では、昨年度に引き続き長倉小学校の施設見学を受け入れました。広報については、6 月に広報紙「ユッタリタイムズ」を創刊、来館者に対しクアハウスの魅力をはじめデイサービス事業やファミリー・サポート・センター事業の紹介などを発信しました。

利用者数等については、クアハウス全体の利用者数は前年度比 37,430 人 (26.2%)

増の 180,140 人となりました。

その内容について、現金での入場者は、休日・平日を問わず前年度比 7,073 人 (24.5%) 増の 35,989 人となりました。また、利用料金が割安になる回数券利用を中心に利用者も増加しました。この回数券利用者は前年度比 30,068 人 (26.8%) 増の 142,287 人となり、クアハウス総利用者の 79.0%が回数券利用者で占めています。

イ 宿泊施設 (表 1-4~6 参照)

今年度は、3月16日からの休館の影響もあり、利用者数は前年度比 135 人 (3.6%) 減の 3,628 人となりました。地域別では、昨年度同様関東圏や福島県内からの宿泊者が多く (82.6%) を占めております。また、学生の合宿利用も多かったこともあげられます。

ウ 浴室付大広間 (表 1-1 参照)

低廉な料金で手軽に温泉を楽しめる入浴施設である浴室付き大広間については、クアハウスの年間会員廃止後、恒常的に利用する方が定着するなど利用者数の増加傾向にあります。

今年度は、令和 6 年度末で廃止したみゆきの湯やさはこの湯が 11 月 6 日から 1 月 6 日まで休館した影響により、1 日 100 人を超える日も珍しくなく、利用者数は前年度比 4,613 人 (15.0%) 増の 35,384 人となりました。

エ 研修施設 (表 1-1 参照)

各種団体などに会議や研修の場として貸し出しを行っている研修施設については、感染症対策に留意しながら運営しました。

延利用時間は、前年度比 138 時間 (6.0%) 減の 2,148 時間となりました。

(2) いわき市からの受託事業

① ファミリー・サポート・センター事業 (表 1-7 参照)

共働き世帯などの子育てを支援するファミリー・サポート・センター事業については、育児支援を希望する方を依頼会員と、育児を援助できる協力会員を募集し、子育て支援活動を斡旋する事業として実施しました。

協力会員のスキルアップや新規協力会員に対する研修会開催にあたっては、申込みのしやすさを重視しつつ短期間で研修を終えることができるように配慮しました。また、各会員の親睦を深める交流会を実施しました。

これらの事業を広報紙や新聞・ラジオを通しての広報により会員増を図った結果、依頼会員 11 人、協力会員 2 人が登録となり、総会員数は前年度より 10 人増の 698 人となりました。

支援内容については、子ども習い事等の送迎が 7 割、保護者等の外出時等の預りが 3 割を占めています。支援活動件数については、会員数が増加したものの、ほぼ

毎日送迎の依頼があった会員の依頼がなくなったため、前年度比 133 件(6.6%)減の 1,872 件となりました。

② 健康づくりサポートセンター事業（表 1-8 参照）

市民の健康意識の向上と健康づくりの取り組みの習慣化を促すことを目的に、令和 2 年度から事業を実施しています。

今年度は、前年同様年 2 回開催し、1 事業期間毎月測定会を実施したこと、効果測定に重きをおいたメニューづくりとカリキュラムを構成したこと、及び一人ひとりに目が届く 20 人の定数で実施しました。

利用者数は前年度に比べ 16 人(1.0%)減の 1,616 人でしたが、事業終了後のアンケート結果では、運動に取り組む回数が増えた、自宅でも健康づくりに取り組むようになった等、高い満足度を得ることができました。

(3) その他の公益事業

① 障害者相談支援事業[計画相談支援]（表 1-9 参照）

いわき市障害者生活介護センターを拠点とし、障害福祉サービスの利用を希望する障がい者に対し、本人の希望や生活上の課題を聞き取り、サービス利用計画を作成する計画相談支援業務を実施しました。その支援件数は前年度比 56 件(21.5%)増の 317 件となりました。

② 温泉療法事業（表 1-10 参照）

温泉利用型健康増進施設の認定を受けている、いわき市健康・福祉プラザにおいて実施した温泉療法事業については、問い合わせについて 0 件、実施件数も 0 件でした。

今年度は、新たに温泉療法医会会長に就任した石井脳神経外科の石井 敦子医師からこれまで事業団で実施した温泉療法について数回にわたり照会がありました。

事業団としては今後温泉療法事業を実施することはありませんが、次期指定管理者が提携医療機関としてご協力をいただくことはできそうです。

③ ゆったりレッスン事業（表 1-11 参照）

市民の健康増進に寄与するため、いわきゆったり館体育指導員により令和元年度まで実施してきた「いきいき健康教室事業」の後継事業です。

今年度は、月 4 回の水曜日に水中運動コースを年 9 回（8 月、12 月、3 月除く）、木曜日に室内運動を主としたシェイプアップコースを年 5 回（6 月～11 月）実施しました。その利用者数は、延 1,330 人となりました。

1-1 施設貸与事業(各施設の利用状況)

	施設名	令和7年度①	令和6年度②	比較 ①-②	令和5年度
老人施設	平老人福祉センター	494 ^件	500 ^件	△ 6 ^件	545 ^件
	小名浜老人憩いの家	664	622	42	592
	勿来老人福祉センター	466	404	62	347
	内郷老人福祉センター	511	519	△ 8	564
	四倉老人福祉センター	297	497	△ 200	531
	件数計	2,432	2,542	△ 110	2,579
	永井保育所	959 ^人	1,036 ^人	△ 77 ^人	1,434 ^人
いわきサン・アビリティーズ		32,394 ^人	32,298 ^人	96 ^人	32,700 ^人
	(※内障がい者)	10,160 ^人	10,952 ^人	△ 792 ^人	9,990 ^人
健康・福祉プラザ	健康増進施設	180,140 ^人	142,710 ^人	37,430 ^人	119,116 ^人
	(※回数券利用)	(142,287)	(112,219)	30,068	(95,164)
	宿泊施設	3,628	3,763	△ 135	3,347
	浴室付大広間	35,384 ^人	30,771 ^人	4,613 ^人	29,621 ^人
	研修施設	2,148 ^{時間}	2,286 ^{時間}	△ 138 ^{時間}	1,960 ^{時間}

1-2 いわきサン・アビリティーズ主催事業実施状況

(単位 人)

大会・事業名	7年度	6年度	大会・事業名	7年度	6年度
モルック交流会	24	29	ブラインドテニス大会大会	25	26
卓球大会	24	37	教養講座作品展示会	13	17
ボッチャ大会	47	16	オセロ大会	17	19
車いすテニス大会	4	5	バスケットボール大会	122	67
スルーネットピンポン大会	25	20	レクリエーションスポーツ交流会(団体)	39	37
レクリエーションスポーツ交流会(個人)	23	33	ショートテニス大会	6	6
リアル野球盤交流会	18	16	フライングディスク大会	10	10
卓球バレー大会	22	34	合計	419	372

パラスポーツ体験教室開催事業

(単位 人)

	令和7年度①	令和6年度②	比較 ①-②	令和5年度
障がい者	43	65	△ 22	49
その他(健常者)	9	25	△ 16	19
出張型パラスポーツ	1,040	336	704	0
合計	1,092	426	666	68

1-3 健康増進施設の利用状況

(単位 人)

区分	利用人数			構成比	令和6年度	比較 ① - ②	令和5年度	
	男性	女性	合計①		②			
ビジター (※)	高齢者・障がい者	3,488	1,852	5,340	3.0%	4,790	550	4,809
	一般利用(大人)	19,017	11,089	30,106	16.7%	23,364	6,742	16,589
	〃 (小人)	291	252	543	0.3%	762	△ 219	656
	小計	22,796	13,193	35,989	20.0%	28,916	7,073	22,054
宿泊者	高齢者等	109	146	255	0.1%	172	83	212
	一般利用(大人)	125	134	259	0.1%	342	△ 83	281
	〃 (小人)	12	31	43	0.0%	69	△ 26	46
	小計	246	311	557	0.3%	583	△ 26	539
回数券	高齢者等	28,584	16,960	45,544	25.3%	54,013	△ 8,469	59,912
	一般利用(大人)	51,620	41,122	92,742	51.5%	56,804	35,938	34,469
	〃 (小人)	2,224	1,777	4,001	2.2%	1,402	2,599	783
	小計	82,428	59,859	142,287	79.0%	112,219	30,068	95,164
入場券利用	2	23	25	0.0%	19	6	24	
その他利用	366	916	1,282	0.7%	973	309	1,335	
合計	105,838	74,302	180,140	100.0%	142,710	37,430	119,116	

※現金での入場者

1-4 宿泊施設の利用状況

(単位 人)

区分	利用人数			構成比	令和6年度	比較 ①-②	令和5年度	
	男性	女性	合計①		②			
宿泊施設	高齢者・障がい者	1,037	975	2,012	55.5%	2,140	△ 128	1,948
	障がい者(小人)	5	0	5	0.1%	14	△ 9	31
	一般利用(大人)	765	579	1,344	37.0%	1,378	△ 34	1,186
	〃(小人)	165	102	267	7.4%	231	36	182
	合計	1,972	1,656	3,628	100.0%	3,763	△ 135	3,347

1-5 宿泊施設の稼働状況

(単位：%)

	令和7年度①	令和6年度①	比較① - ②	令和5年度
部屋稼働率	30.1	31.3	△ 1.2	28.4
定員稼働率	20.8	21.5	△ 0.7	19.1

1-6 宿泊者の地域別利用

(単位 人)

区 分		令和7年度 ①	構成比	令和6年度 ②	比 較 ①-②	令和 5年度
地 域 別	いわき市内	236	6.5%	272	△ 36	324
	福島県(いわき市を除く)	1,150	31.7%	1,446	△ 296	994
	関東	1,848	50.9%	1,713	135	1,775
	北海道・東北(福島を除く)	257	7.1%	157	100	150
	上記以外	137	3.8%	175	△ 38	104
	合 計	3,628	100.0%	3,763	△ 135	3,347

1-7 ファミリー・サポート・センター事業の実施状況

(単位 人、件)

	令和7年度①		令和6年度②		比較 ①-②		令和5年度	
依 頼 会 員 数	376		365		11		354	
協 力 会 員 数	300		298		2		286	
両 方 会 員 数	22		25		△ 3		28	
計	698		688		10		668	
支 援 活 動 件 数	1,872		2,005		△ 133		1,042	
基 本 研 修 会	4日	46人	4日	53人	0回	△7人	8日	91人
ステップアップ研修会	2回	58人	2回	46人	0回	12人	2回	29人

1-8 健康づくりサポートセンター事業

※事業開始は令和2年度12月から

(単位 人)

	令和7年度①	令和6年度②	比較 ①-②	5年度 延利用者数 2,783人
セルフトレーニング	965	1,030	△ 65	
30分間トレーニング	477	510	△ 33	
トレーニング計	1,442	1,540	△ 98	
測定会・栄養相談等	174	92	82	
合 計	1,616	1,632	△ 16	

※令和5年度は、定員50名、年3回の実施であった。

1-9 障害者相談支援事業(計画相談支援)

(単位 件)

	令和7年度①	令和6年度②	比較 ①-②	令和5年度
計画相談	310	255	55	321
モニタリング加算	7	6	1	73
合 計	317	261	56	394

1-10 温泉療法事業

(単位 件)

	令和7年度①	令和6年度②	比較 ①-②	令和5年度
相談・問合せ件数	0	1	△ 1	1
温泉療法実施者数	0	1	△ 1	0

1-11 ゆったりレッスン事業

(単位 人)

	令和7年度①	令和6年度②	比較 ①-②	令和5年度
シェイプアップコース	276	0	276	69
水中運動午後コース	1,054	1,019	35	210

2 収益事業（介護事業）

1. 総括事項

令和7年度も事業団の収益事業として、いわき市健康・福祉プラザ内で通所介護事業と居宅介護支援事業を、いわき市総合保健福祉センター内のいわき市障害者生活介護センターで障害者生活介護事業を感染症対策の徹底を図りながら、在宅で暮らす要介護者の自立的な生活の支援の一環として事業を実施しました。

今年度の介護事業については、令和6年度介護報酬改定に伴い、障害者生活介護センターの利用定員見直しにより、今年度においても、昨年度に引き続き増収・増益が図られました。

また、居宅介護支援事業所は、令和8年1月末に主任介護支援専門員の退職により止むを得ず休止といたしました。

これら介護事業の収益について、収入は、昨年比9,265千円増の135,608千円でした。一方、支出は、前年比1,120千円増の117,513千円で、その収支は18,095千円の黒字となりました。

(1) 通所介護事業（いわきゆったり館デイサービスセンター）（表2-1～3参照）

いわきゆったり館デイサービスセンターにおいて、在宅の要介護・要支援高齢者を対象に通所介護事業を実施しました。利用者増を図るため、体験利用や施設見学などを積極的に受け入れました。また、地域連携事業として、いわき医療センター看護専門学校の研修受け入れも継続して実施しております。今年度は、コロナ禍で中断していた余興ボランティア活動を再開し利用者へのサービス向上に努めました。総合事業を合わせた延利用者は、前年度比113人(1.8%)減の6,128人に留まりました。

収支面では収入が前年度比788千円減の57,784千円、支出は前年度比1,032千円増の51,445千円、その結果、収支は6,339千円の黒字となり、併設する居宅介護支援事業所の赤字を合わせても黒字を確保いたしました。

(2) 居宅介護支援事業（いわきゆったり館居宅介護支援事業所）（表2-4参照）

いわきゆったり館居宅介護支援事業所では、高齢の要介護者等に対し、心身の状況等に応じた適切な介護サービスを利用できるよう専任の介護支援専門員によるケアプラン作成業務を実施しました。

令和7年度は、新規を受け入れることなく、いわきゆったり館デイサービスセンター利用者確保のためのサポートに徹しました。そのため、利用件数、収入ともに前年度を下回る結果となりました。

また、居宅介護支援事業の運営に必須となる、主任介護支援専門員資格保持者が1月末で退職したため、同事業については1月末で休止としました。

ケアプラン作成件数は前年度比件 40 件(25%)減の 120 件で、収入は前年度比 266 千円減の 1,695 千円、支出は前年度比 1,134 千円減の 6,962 千円であったため、収支は 5,267 千円の赤字となりました。

(3) 障害者生活介護センター（表 2-5～6 参照）

障害者生活介護センターでは、在宅の障がい者を対象に地域での生活支援につながるよう通所による生活介護事業を実施しました。利用者数は、前年度比 212 人(3.6%)減の 5,721 人となりましたが、利用者の約半数が障害支援区分の高い人のため、基本単位が上がり、収入は前年度比 10,319 千円増の 76,129 千円、一方の支出も光熱水費や燃料費等の物価上昇の影響がありながら、前年度比 1,222 千円増の 59,106 千円となったため、収支は前年度比 9,097 千円増となる 17,023 千円の黒字となりました。

2-1 いわきゆったり館デイサービスセンター利用状況(要介護)

	令和7年度①	令和6年度②	比較①-②	令和5年度
(1)年度末利用登録者数 (人)	56	55	1	56
(2)年度開所日数 (日)	308	308	0	308
(3)年間利用予定者数 (人)	6,032	6,939	△ 907	7,016
(4)年間延利用者数 (人)	5,504	5,659	△ 155	5,620
(5)年間利用率 (%/費)	91.2%	81.5%	9.7	80.0%
(6)1日当たり平均利用者数 (人)	17.9	18.4	△ 0.5	18.2

2-2 いわきゆったり館デイサービスセンター利用状況(要支援)

	令和7年度①	令和6年度②	比較①-②	令和5年度
(1)年度末利用登録者数 (人)	8	9	△ 1	10
(2)年度開所日数 (日)	308	308	0	308
(3)年間利用予定者数 (人)	644	695	△ 51	921
(4)年間延利用者数 (人)	624	582	42	819
(5)年間利用率 (%/費)	96.8%	83.7%	13.1	87.8%
(6)1日当たり平均利用者数 (人)	2.0	1.9	0.1	2.7

2-3 いわきゆったり館デイサービスセンター 登録者動静 (単位 人)

新規契約	契約解除	利用回数		区分変更	
		増	減	重	軽
22	21	13	0	8	5

2-4 いわきゆったり館居宅介護支援事業所 ケアプラン作成件数 (単位 件)

区分	令和7年度①	構成比	令和6年度②	比較①-②	令和5年度
要支援1	0	0.00%	0	0	0
要支援2	15	12.50%	12	3	9
要介護1	12	10.00%	13	△ 1	25
要介護2	41	34.17%	80	△ 39	97
要介護3	29	24.17%	27	2	54
要介護4	14	11.67%	25	△ 11	16
要介護5	9	7.50%	3	6	0
合計	120	100.0%	160	△ 40	201

※令和7年度1月末で休止

2-5 障害者生活介護センター利用状況 (単位 人)

障害支援区分	令和7年度①	構成比	令和6年度②	比較①-②	令和5年度
区分 2	504	8.81%	517	△ 13	511
区分 3	1,409	24.63%	1,529	△ 120	1,646
区分 4	651	11.38%	584	67	790
区分 5	600	10.49%	773	△ 173	924
区分 6	2,557	44.69%	2,530	27	2,283
合計	5,721	100.0%	5,933	△ 212	6,154

2-6 障害者生活介護センター 登録者動静

(単位 人)

新規契約	契約解除	利用回数		区分変更	
		増	減	重	軽
1	6	2	2	3	1

3 評議員会・理事会報告事項

日時	出席	議案番号	件名
第134回 理事会 7.4.1 開催	理事 6名 監事 2名	第1号	理事長（業務執行理事）の選定について
		第2号	副理事長（業務執行理事）の選定について
		議案第1号から議案第2号まで、いずれも議決	
第135回 理事会 7.5.20 開催	理事 6名 監事 2名	報告 第1号	理事長・副理事長・専務理事の職務執行状況の報告
		第1号	令和6年度事業報告及び決算について
			令和6年度決算審査については、令和7年5月16日に実施
		第2号	第23回評議員会の招集について
議案第1号から第2号まで、いずれも議決			
第23回 評議員会 7.6.20 開催	評議員 3名 理事 3名 監事 1名	報告 第1号	令和6年度事業報告について
		第1号	令和6年度決算について
		第2号	任期満了に伴う評議員の選任について
		第3号	任期満了に伴う理事の選任について
		第4号	任期満了に伴う監事の選任について
		議案第1号から第4号まで、いずれも議決	
第136回 理事会 7.6.20 開催	理事 5名 監事 1名	第1号	理事長（代表理事）の選定について
		第2号	副理事長（業務執行理事）の選定について
		第3号	専務理事（業務執行理事）の選定について
		議案第1号から第3号まで、いずれも議決	

第 137 回 理事会 7.11.12 開催	理事 5名 監事 1名	報告 第 1 号	いわき市健康・福祉プラザ（温泉利用型健康増進施設及び宿泊研修施設）並びにいわき市健康・福祉プラザ（デイサービスセンター）指定管理者応募状況について
		第 1 号	理事長（代表理事）の選定について
		議案について議決	
第 138 回 理事会 8.1.28 開催	理事 7名 監事 2名	報告 第 1 号	いわき市健康・福祉プラザ指定管理者選定結果を受けて
		第 1 号	事業団処務規程の改正について
		第 2 号	第 24 回評議員会の招集について
		議案第 1 号から第 2 号まで、いずれも議決	
第 24 回 評議員会 8.3.17 開催	評議員 4名 理事 3名 監事 2名	第 1 号	定款の変更について
		第 2 号	評議員の選任について
		議案第 1 号から第 2 号まで、いずれも議決	
第 139 回 理事会 8.3.23 開催	理事 7名 監事 2名	報告 第 1 号	令和 7 年度施設等利用利用者数見込について
		報告 第 2 号	理事長・副理事長・専務理事の職務執行状況の報告
		第 1 号	令和 7 年度収支補正予算について
		第 2 号	給与規程の改正について
		第 3 号	会計規程の改正について
		第 4 号	令和 8 年度事業計画について
		第 5 号	令和 8 年度収支予算について
		第 6 号	令和 8 年度資金調達及び設備投資の見込みについて
		第 7 号	公益財団法人変更認定申請の承認を求めることについて
		議案第 1 号から議案第 7 号まで、いずれも議決	

※令和7年10月2日 決議の省略による理事会決議

「評議員会決議を書面で行うことについて」

※令和7年10月6日 決議の省略による評議員会決議

「補欠理事の選任について」

4 役員の変動事項

氏名	役職名	発生年月	理由	備考
吉田 信治	評議員	7.6.20	重任	7.8.14 登記
上遠野 恭子	評議員	7.6.20	重任	7.8.14 登記
佐々木 篤	評議員	7.6.20	重任	7.8.14 登記
鎌田 真理子	評議員	7.6.20	重任	7.8.14 登記
木島 勇道	評議員	7.6.20	退任	7.8.14 登記
大舘 京子	評議員	7.6.20	就任	7.8.14 登記
鎌田 真理子	評議員	8.3.31	辞任	8.4.27 登記
山本 美晴	評議員	8.4.1	就任	8.4.27 登記
飯尾 仁	理事長	7.4.1	就任	7.4.28 登記
江尻 卓資	副理事長	7.4.1	就任	7.4.28 登記
飯尾 仁	理事長	7.6.20	重任	7.8.14 登記
江尻 卓資	副理事長	7.6.20	重任	7.8.14 登記
大嶺 常貴	専務理事	7.6.20	重任	7.8.14 登記
荒川 正勝	理事	7.6.20	重任	7.8.14 登記
篠原 清美	理事	7.6.20	重任	7.8.14 登記
藤田 正次	理事	7.6.20	重任	7.8.14 登記
飯尾 仁	理事長	7.10.6	辞任	8.1.8 登記
山田 誠	理事長	7.11.12	就任	8.1.8 登記

江尻 卓資	副理事長	8. 3. 31	辞 任	8. 4. 27 登記
千葉 陽子	理 事	7. 10. 6	就 任	8. 1. 8 登記
木村 理	監 事	7. 6. 20	重 任	7. 8. 14 登記
杉山 政美	監 事	7. 6. 20	重 任	7. 8. 14 登記

5 職員数に関する事項

(単位 人)

施設等名	事務局長	館長	次長	副館長	施設長	主任	事務職員	保育士	体育指導員	看護師	介護支援専門員	生活相談員	介護員	嘱託職員	臨時雇用	合計
事務局	1		1			1										3
平老人福祉センター					(1)										1	1 (1)
小名浜老人憩いの家					(1)										1	1 (1)
勿来老人福祉センター					(1)										1	1 (1)
内郷老人福祉センター					(1)										1	1 (1)
四倉老人福祉センター					(1)										1	1 (1)
永井保育所					(1)			1						2		3 (1)
いわきサン・アビリティーズ					1	1			1							3
ファミリー・サポート・センター					(1)		1							1		2 (1)
健康・福祉プラザ	総務	(1)				1	1		2					7	3	14 (1)
	通所介護 居宅介護支援				(1)	1				1		2	1		4	9 (1)
障害者生活介護センター					(1)	1				2	1		2	1	2	9 (1)
計	1	(1)	1	0	1(9)	5	2	1	3	3	1	2	3	11	14	48 (10)

()は兼務職員。臨時雇用にはパート雇用も含む。

令和8年3月31日現在